

この部分を表側におり返し、両側の「のり」部分にのりをつけてはる。

はさみ カッターナイフ スティックのり 厚紙 切れはしをすてないで 灰色部分以外は全て使います 太い黒線が切る線です

さっとメモを差し込める

メモスタンド

ア

万年カレンダー



							1	2	3	4	5	6	7
2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	
9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	
16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	
23 30	24 31	25	26	27	28	29	30	31					



のりをつけて谷おりして ここにはりつける。 **おった部分だけにのりをつけ**，その上に B1 をはりつける



のり

谷おりする前におり線に 型をつけておくと おりやすい

イ

日 月 火 水 木 金 土

K1

29 30 31 をかくす部品



K2

小さい 30 31 をかくす部品

この灰色の部分は切り取る

三角が上になるように B1 部分にはさみ月を表示する

M

カレンダーの裏にはりつける

のり

まず ① を谷おりする 次に のりをつけて ② を谷おりする

A1

A1

G1

G1 は カレンダーを立てる部品
下の図のようにカレンダーの
うらにはりつけてカレンダーを立てる

8 月が真ん中
なので青い線
を8月にあわせ
てはる



裏ののり カレンダーの裏ののりをつける

その月の1日が名何曜日から始まっているか調べてこの④の枠を左右に動かしてあわると何年でも使えるよ 横長で空きスペースが多いけどあいているすき間に写真やメモなどはさんで利用してね

1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

B

B1

B2

B3

B4

① 厚紙に印刷する ② ⑦と④ AとB を切り取り左右の白い部分に絵やもようをかく ④の灰色部分をカッターかハサミで切り取る ③ ⑦の下のはしにのりをつけ谷おりする ④ A1A2をA1を上にして2枚重ねてのり部分上にして両はしにはる ⑤ Bの点線部分を型をつけてから山おりし、⑦のおった上のにのりをつけ、赤線が⑦の下にそうようにのりづけする ⑥ B4部分のにのりをつけて B2 B3 B4と山おりしてカレンダーの裏の下に補強のための三角の筒を作る 上の図1 ⑦④を⑦の下すき間に差し込む ⑧ Hを切り取りB1のすきまに入れを月を表示する ⑨ K1 K2を切り取りBのすき間に入れる 小の月の29 30 31をかくすため K2は小さい30 31をかくす部品 ⑩ G1を切り取り谷おりし カレンダーのうらにはる 図1 できあがり ※おり線にコンパスの先などで型をつけておくとおりやすいよ ※切るとき注意 灰色部分以外は全て使います ※⑤のあと分厚い紙(28.2×8.2)を ※三角筒部分にわりばしなど重さのあるものを入れると倒れにくくなるよ

「用紙のはしまで使う」と書いてある部分…線は用紙のはしまで印刷されませんがこの図面通り切ってください ⑦の裏にはると丈夫になります 山おり

B1を⑦の表につけたら B2 B3 B4は カレンダーの下の裏側にくるっと回して 三角になるように B4のにのりをつけてはりつける 上の図1

Copyright(C) どんりゃんどりゅ All Rights Reserved.